

平成30年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成30年4月1日～平成31年3月31日

施設名	大和市南林間児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター南林間会館管理運営委員会 会長 木村 芳雄
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
南林間	65	6,589	1,615	209	8,478	28	307

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
新一年生歓迎会	4/6～30	15人
母の日のプレゼント（うさぎと卵のアレンジ）	5/5～13	30人
父の日のプレゼント（プラバンのストラップ）	6/7～17	29人
七夕のつどい（パネルシアター・ゲームなど）	7/7	47人
安心安全子ども映画会（交通指導員による映画会）	7/20	19人
伝承遊び（花ふきん・竹とんぼ・けん玉・こまなど）	7/24	145人
夏休み工作（花びらアートとハーバリウム）	8/2～8/31	30人
ドミノ積み大会	9/26	16人
卓球大会	10/17	26人
ゲーム大会（とびとびゲーム）	11/1～10	31人
クリスマスのつどい（クリスマスカード作りなど）	12/8	64人
消防訓練	1/25	7人
豆まき	2/3	5人
進級卒業お楽しみ会（ドミノ倒し・ビンゴ大会）	3/28	60人

【事業実施状況に関する補足説明】

特になし

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,640,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,481,332
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	158,668
収入計 (①)	2,640,000	支出計 (②)	2,640,000

収支決算	0
------	---

【収支決算に関する補足説明】

特になし

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成31年3月に利用者アンケートを実施し、平成30年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の利用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。 利用者アンケートの結果を踏まえ、工作の時間を延ばす等、利用者のニーズを運営に反映させている点を評価します。 利用者アンケートの配布数が昨年度より増え、回収率も100.0%と高い水準を維持している点を高く評価します。(H29年度52枚、H30年度60枚) 「スタッフの対応」については、利用者アンケート回答者の96.7%が「よい」～「ふつう」と回答しており、継続して高い水準を維持している点を評価します。 児童館利用者数が前年度比86.9%と減少しています。利用者の意見を精査し、更なるサービスの向上が図られることを期待します。
<p>評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。特に近隣中学校の職場体験学習に協力し、地域の青少年健全育成に貢献している点も評価します。 児童たちが学年を超えて交流を深める機会を与えられた点について評価します。 自主事業の「伝承遊び」は、参加人数も多く、児童に日本の伝統文化を学ぶ機会を与えており、豊かな情操を育てるための取り組みとして高く評価します。 自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを期待します。また、他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童により多くの体験の機会を与えられるよう、企画の広がりを図ってください。
<p>評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活指導として、物を大切に扱う事や片付けを習慣化する等、継続的に利用者向き合い環境向上を図っている点を評価します。
<p>評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。 指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。